

和歌山縣報

第六百九十二號

大正八年十月二十四日

金 曜 日

○縣 令

○和歌山縣令第七一號

仲介業取締規則左ノ通相定ム

大正八年十月二十四日

和歌山縣知事 池 松 時 和

第一條 本則ニ於テ仲介業者ト稱スルハ他人ノ委託ニ依リ土地、立竹木、建造物ノ貸借、賣買、交換並金錢貸借ノ仲介、周旋、取立其ノ他之ニ類スル行爲ヲ爲スヲ業トスル者ヲ謂フ

第二條 仲介業ヲ爲サントスル者ハ左ノ事項ヲ具シ業務所所在地所轄警察官署ノ許可ヲ受クヘシ
第二號第三號ノ事項ヲ變更セムトスルトキ亦同シ

一、本籍、住所、氏名、生年月、法人ニ在リテハ其ノ名稱、事務所所在地、代表者ノ氏名、定款寫
二、業務所ノ位置及名稱

三、取扱フヘキ業務ノ種別及其ノ方法

第三條 仲介業者ハ其ノ報酬又ハ手数料額ヲ定メ業務所所在地所轄警察官署ノ認可ヲ受クヘシ其ノ之ヲ變更セムトスルトキ亦同シ

第四條 仲介業者支店又は出張所ヲ設置シタルトキハ五日以内ニ左ノ事項ヲ具シ設置地所轄警察官

署ニ届出ツヘシ其ノ之ヲ變更シタルトキ亦同シ

一、生任者ノ本籍、住所、氏名、生年月

二、支店又は出張所ノ位置及名稱

三、取扱フヘキ業務ノ種別及其ノ方法（本店ニ於テ許可ヲ受ケタル事）

四、報酬又ハ手数料額（本店ニ於テ認可ヲ受ケタル項ノ範圍ヲ超ユルコトヲ得ス）

第五條 仲介業者其ノ業務ニ關シ他人ヲ使用セムトスルトキハ其ノ本籍、住所、氏名、生年月ヲ具シ業務所所在地（支店又は出張所ニ在リテハ其ノ設置地）所轄警察官署ノ認可ヲ受タヘシ家族、雇人ヲシテ業務ニ從事セシメムトスルトキ亦之ニ準ス

第六條 公安ヲ害スル虞アル者又ハ素行不良ト認ムル者ニハ仲介業ヲ許可セサルコトアルヘシ

從業者（支店又は出張所ノ主任者ヲ含ム以下同シ）ニシテ前項ニ該當スルトキ亦之ニ準ス

第七條 仲介業者ハ認可ヲ受ケタル報酬又ハ手数料額ヲ業務所（支店又は出張所）ノ賭易キ場所ニ揭示スヘシ

第八條 仲介業者ハ附錄様式ノ仲介事件簿ヲ調製シ事件ヲ取扱ヒタルトキハ其ノ都度相當記載スヘシ

前項ノ帳簿ハ最終ノ記載ヲ爲シタル日より三箇年間之ヲ保存スヘシ

第九條 警察官吏ハ業務所ニ臨檢シ業務ニ關スル簿書ヲ檢閲シ又ハ其ノ提出ヲ命ズルコトアルヘシ

第十條

仲介業者ハ左ノ各號ヲ遵守シ又其ノ從業者ヲシテ遵守セシムヘシ

一

業務上知り得タル事項ヲ濫ニ委託者以外ノ者ニ漏洩セサルコト

二

訴訟又ハ非訟事件ニ關シ代理人若ハ輔佐人ヲ用ヒ強請シ又ハ勸誘・教唆・鑑定・仲裁ヲ爲シ其ノ他總テ訴訟行爲ニ干渉セサルコト

三

事件ノ委託ヲ強請セサルコト

四

同一事件ニ付利害ノ關係ヲ異ニスル當事者双方ノ委託ニ應セサルコト

五

名義ノ何タルヲ問ハス相當ト認ムヘキ實費並認可ヲ受ケタル手数料若ハ報酬額以外ノ金銭・物品ヲ受ケ又ハ請求セサルコト

六

業務ニ關シ不正又ハ虛偽ノ手段ヲ用ヒサルコト

七

委託者ノ承諾ヲ得シテ受託事件ヲ他ノ仲介業者ニ取扱ハシメサルコト

八

委託者ノ事件ニ容喙セサルコト

九

他人ノ債權ヲ自己又ハ家族ノ爲ニ讓受ケ其ノ取立ヲ爲セサルコト

十

業務ニ從事スルトキハ許可證又ハ認可證ヲ携帯シ警察官吏ノ求アルトキハ之ヲ提示スルコト

第十一條

仲介業者自己ニ利害關係ヲ有スル土地・物件ヲ仲介、周旋セムトスルトキハ相手方ニ其ノ事實ヲ告知スヘシ

第十二條

仲介業者ハ其ノ仲介、周旋シタル事件ニ付キ紛議ヲ生シタルトキハ速ニ所轄警察官署ニ其ノ顛末ヲ詳細申告スヘシ

第十三條

仲介業者又ハ其ノ從業者ニシテ他人ノ債權ヲ取立テムトスルトキハ債權者・債務者ノ住

所、氏名、債權額、取立ノ方法、取立期間等ヲ債務者所在地所轄警察官署又ハ其ノ警察官署ニ届出ツヘシ

第十四條 左ノ場合ニ於テハ十日以内ニ所轄警察官署ニ届出ツヘシ但シ仲介業者死亡ノ場合ニ在リ

テハ月給法上ノ届出義務者、法人解散ノ場合ニ在リテハ清算人ニ於テ其ノ手續ヲ爲スヘシ

一、第二條第一號及第五條ノ事項ニ異動ヲ生シタルトキ

二、死亡、廢業、支店又ハ出張所ノ閉止、法人ノ解散

三、從業者ノ死亡、解雇又ハ所在不明

四、許可証又ハ認可証ノ亡失、毀損

五、仲介事件簿ノ亡失、毀損

六、一箇月以上休業シタルトキ

前項第二號、第三號ノ場合ニ於テハ許可証又ハ認可証ヲ返納シ第一號、第四號ノ場合ニ於テハ其ノ書換又ハ再渡ヲ受クヘシ

第十五條 所轄警察官署ハ仲介業者ニシテ公安ヲ害スル虞アリ若ハ素行不良ト認メタルトキ又ハ本

則ニ違反シタルトキハ其ノ業務ヲ制限シ若ハ停止シ又ハ許可ヲ取消スコトヲ得

從業者ニシテ前項ニ該當スル者アリタルトキハ所轄警察官署ハ其ノ就業ヲ停止シ若ハ解雇ヲ命ジ

又ハ認可ヲ取消スコトヲ得

第十六條 仲介業者所在不明トナリ六箇月ヲ經過シタルトキ又ハ休業一箇年以上ニ及ビタルトキハ許可ノ効力ヲ失フ

第十七條

左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ拘留及ハ罰料ニ處ス

一、第二條乃至第五條、第七條、第八條、第十條乃至第十四條ニ違反シタルトキ

二、第九條ニ依ル簿書ノ檢閲若ハ提出ヲ拒ミ又ハ第十五條ニ依ル處分ニ從ハサルトキ

三、仲介事件ニ不實ノ記載ヲ爲シタルトキ

第十八條 仲介業者ハ其ノ代理人、戶主、家族、同居者、雇人其ノ他ノ從業者ニシテ其ノ業務ニ關

シ本則ニ違反シタルトキハ自己ノ指揮ニ出テサルノ故ヲ以テ其ノ處罰ヲ免ルルコトヲ得ス

第十九條 仲介業者カ未成年者又ハ禁治產者ナルトキハ本則ニ依リ之ニ適用スヘキ罰則ハ之ヲ其ノ

法定代理人ニ適用ス但シ業務ニ關シ成年者ト同一ノ能力ヲ有スル未成年者ニ付テハ此ノ限ニ在ラ

ズ

第二十條 法人ノ代表者其ノ他ノ從業者法人ノ業務ニ關シ本則ニ違反シタルトキハ其ノ罰則ヲ法人

ニ適用ス

法人ヲ處罰スヘキ場合ニ於テハ法人ノ代表者ヲ以テ被告人トス

第二十一條 本則ニ規定シタル違反行爲ヲ教唆シ又ハ幫助シタル者ハ各本條ニ照シ之ヲ罰ス但シ狀

情ニ依リ其ノ刑ヲ免除スルコトヲ得

附 則

本則ハ大正九年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

本則施行ノ際本則ニ該當スル業務ヲ營ム者ニシテ尙其ノ業ヲ爲サムトスル者ハ本則施行ノ日ヨリ

一箇月内ニ本則ニ依リ願出ダヘシ

附錄樣式 仲介事件簿 (用紙美濃紙型)

受託年月日	終了年月日	報酬又ハ手数料	収受ノ細費	委託者		相手方		取扱者氏名
				住所	職業氏名	住所	職業氏名	
本報	大正八年	一月一日						
附二	其ノ	於						
事件ノ要領								
仲介、周旋、取立ノ方法								

○ 告 示

○和歌山縣告示第三一七號

大正八年十月十八日日本縣告示第三一〇號縣町村警施行ノ件都合ニ依リ來ル十一月五日ニ變更サレ

大正八年十月二十四日

和歌山縣知事 池松時和

○和歌山縣告示第三一八號

本縣漁業監督吏員左記ノ通任免ス

大正八年十月二十四日

○和歌山縣告示第三一九號

和歌山縣知事 池松時和

日高郡技手

豊田吉次

海草郡技手

熊谷美樹

漁業監督吏員ヲ命ス

元日高郡技手

徳永源治

元海草郡技手

内藤春吉

漁業監督吏員ヲ免ス

○和歌山縣告示第三一九號

左記ノ通り定置漁業ヲ免許シ免許漁業原簿ニ登録ス

大正八年十月二十四日

大正八年十月二十四日

和歌山縣知事 池松時和

免許年月日	免許番號	漁業種類	漁場ノ位置	漁獲物ノ種類	漁業時期	漁業存続期間	條件又ハ制限	漁業權者
-------	------	------	-------	--------	------	--------	--------	------

大正八年九月二十三日

鮎類
漁業伊都郡橋本町大字東家
同郡學文
路村大字向
副トニ跨
ル紀ノ川筋自九月一
日
至十一月
三十日

五ヶ年

一木石類ヲ以テ河水ヲ
堰立ツヘカラス
一舟筏ノ通航ヲ妨タヘ
キ設備ヲ爲スヘカラ
一河川流幅五分ノ一以
上ノ魚道ヲ開通スヘ
シ
一漁期終了後ハ一週間
以内ニ建設物ヲ撤去
スヘキ

伊都郡橋本町大字
橋本
代表者
森本市太郎

○和歌山縣告示第三三〇號

大正八年十月二十四日

左記各通稱別漁業ヲ免許シ免許漁業原簿ニ登錄ス

○昭和九年正月三十日

和歌山縣知事 池松時和

免許年月日

免許番號

漁業種類
及名稱

漁場ノ位置

漁獲物ノ種類

漁業時期

漁業存続期間

條件又ハ制限

漁業權者

大正八年
九月二十三日

第一九八八
鉄鑛類漁業
鮎精掛

伊都郡橋本町大字東家
同郡學文
路村大字向
副トニ跨
紀ノ川筋

自九月一
日
至十一月
三十日

五ヶ年

一木石類ヲ以テ河水ヲ
堰立ツヘカラス
一舟筏ノ通航ヲ妨
キ設備ヲ爲スヘカラ
ス
一河川流幅ノ五分ノ一
以上ノ魚道ヲ開通ス
一漁期終了後ハ一週間
以内ニ建設物ヲ撤去
スヘシ

伊都郡橋本町大字
橋本
代表者
森本市太郎

大正八年
十月二日

第三種漁業
鮎地曳網

東牟婁郡田
原村大字下
田原地先

自三月一
日
至十一月
三十日

五箇年

一既ニ免許ヲ得タル漁
業ニ妨碍ヲ爲スヘカ
ラス

東牟婁郡田原村大
字下田原
下田原漁業組合

○和歌山縣告示第三二二號

高知縣ニ於テハ檢疫目的地方中兵庫、沖繩二縣ヲ加ヘ十月十五日ヨリ實施ノ旨通報アリタリ
大正八年十月二十四日

和歌山縣知事 池松時和

○和歌山縣告示第三二二號

東牟婁郡古座町大字津荷耕池整理組合ハ事業ノ完成ニ依リ解散セリ

大正八年十月二十四日

和歌山縣告示第三三三三號

和歌山縣知事

池松時和

和歌山縣告示第三三三三號

奈良縣ニ於テ左記ノ通獸疫發生ノ旨通知アリタリ

大正八年十月二十四日

和歌山縣知事

池松時和

記

番號	獸類	種類	性	年齡	病名	發病月日	轉歸月日	診斷方法	發見地	所有者
七	犬	雜種	牡	二才	狂犬病	不詳	十月九日撲殺	臨床	生馬郡筒井村字筒井	同上 川中勝治郎

○辭令

○大正八年九月三十日

穀物検査員 林 義男

(各通) 同 高橋梅松

願ニ依リ職務ヲ免ス

○大正八年十月二十日

依願免本官

海草郡書記 秋月 明

○大正八年十月二十二日

理事官 藤岡長和

内務部學務課長兼務ヲ命ス
和歌山縣立圖書館長事務取扱ヲ命ス

參事ヲ命ス
小學校教員恩給審査委員長ヲ命ス

文官普通懲戒委員ヲ命ス
普通試験委員ヲ命ス
社司社掌試験委員長ヲ命ス
官國幣社神職常試験委員ヲ命ス
警部特別任用考試委員ヲ命ス

輸送總務物検査所技手

上崎 宏

願ニ依リ職務ヲ免ス

西牟婁郡串本町立串本實業學校
助教諭心得

矢倉直太郎

願ニ依リ職務ヲ免ス

竹本喜一

和歌山縣土木工事ヲ命ス

月俸壹圓ヲ給ス

内務部土木課勤務ヲ命ス

竹本喜一

臨時建築工事監督員ヲ命ス

月俸貳拾九圓ヲ給ス

坪内富士雄

和歌山縣雇ヲ命ス

月俸拾圓ヲ給ス

内務部地方課勤務ヲ命ス

○大正八年十月二十三日

(各通)

五拾九圓
四拾圓
貳拾五圓

梅田平助
芝田安太郎
藪中徳市

和歌山縣穀物検査所検査員ヲ命ス
年手當(頭書ノ通)圓ヲ給ス

公有林野整理委員ヲ命ス
那賀郡書記 福井 彌

畜牛結核病検査員ヲ命ス
同 前川 義 勇

病蟲害驅除豫防督勵員ヲ命ス
同 宇治 幸 一

漁業監督吏員ヲ命ス
同 喜多 貞 夫

和歌山縣西牟婁郡串本町立串本實業學校助教諭
心得ヲ命ス 月俸貳拾五圓ヲ給ス
瀬戸保太郎

師範學校訓導兼海草中學校教諭
兼舍監 市川 清

新潟縣へ出向ヲ命ス
和歌山縣立日高高等女學校茶儀生花教師ヲ囑託
ス 月手當七圓ヲ給ス
三原 靜

和歌山縣立海草中學校放論兼和歌山縣立海草中
學校舍監ニ任ス 五級俸ヲ給ス
土岐才次郎

兼職月手當五圓ヲ給ス

野間秀雄

任和歌山縣西牟婁郡書記
給月俸拾八圓

○要 報

○官廳事項

○轉任 和歌山縣警部補勳七等藤本瞭之助ハ
十月七日朝鮮總督府道警部補（給月俸參拾貳
圓）和歌山縣警部補後藤玉楠ハ九月廿二日朝
鮮總督府道警部補（給月俸貳拾九圓）ニ任セラ
レ執シモ平安北道在勤ヲ命セラル

○改姓 農事試驗場技手瀧澤眞澄ハ八月二十八
日栗崎ト改姓ノ旨届出タリ

○町村吏員異動

○大正八年十月十四日認可

海草郡加茂村長 岡本芳輔

○大正八年十月十六日認可

日高郡矢田村長

湯川熊二郎

大正八年十月二十四日印刷
大正八年十月二十四日發行
電話六四四日發行

一ヶ月定 價郵税共
四十五錢

發行人 發行所

和歌山市東區町五丁目
谷口郡治部 伏山

印刷人

和歌山市西區丁
山崎 小丸
和歌山市西區丁
山崎 小丸